



一般社団法人

ロゴス腹話術研究会

2021年7月20日

会報

第17号

汝の敵を愛せよ

春風つばめ

緊急事態宣言が発令され、今年もロゴス腹話術研究会の総会が書面評決となり、ボランティア活動もままならない日々が続いていますが、皆さまにおかれましてはお元気でお過ごしでしょうか。

私は、自粛生活が強られる中であっても不思議とかけがえのない出会いが与えられ、感謝の日々を過ごしています。その一つであるMさん（75歳）の出会いからお話させていただきたいと思います。



「私は、両親の苦悩を受けとめることができなくて、後悔と精進の日々を過ごしているんです」とMさんはお話になりました。「あなたの娘で不幸でした」と死の床にあるお母さんの耳元で告げられたそうです。なぜなら、幼い時自分を道ずれに列車に飛び込んで何度も自殺しようとした母が許せなかったから、こんな母に育てられ、本当に不幸だと思ってきたということです。「父はアルコール依存症でお酒が入ると母に暴力を振るい、そのたびに私は布団をかぶって寝ていました」ともお話くださいました。酔いつぶれて倒れている父を引きずって帰ることに私は慣れっこになってしまい、周囲の人が蔑むような眼差しで見られても平気でした、ともお話くださいました。

けれども、ご両親が亡くなられてから、「なぜ、自分は子どもを道連れにしてまで死のうと思った母の苦悩を受けとめ、理解してあげることができなかったのだろうか」「なぜ、お酒に溺れてしまう父の苦悩を自分のこととして受けとめることができなかったのだろうか」と強烈な良心の呵責に苛まれるようになって、今は、後悔と償いの日々を過ごしているということでした。

近年、過去に親から虐待や束縛を受けた人々が年齢を重ね親の介護に直面し、親と縁を切ってしまうケースが少なくないと言います。2021年5月6日NHKで放送されたクローズアップ現代のテーマは「親を捨ててもいいですか？虐待・束縛をこえて」というものでした。親を捨ててしまう方、親を捨てたくても捨てられず苦悩されている方、一度は捨てた親を認知症をきっかけに共に生きる努力をされている方、いくつかのケースが紹介されていました。

Mさんも親を捨ててもおかしくはない厳しい人生を生きて来られました。けれども、ご両親の死後、お父さんは戦争中、中国で人に言えない辛い体験をされ、内地に帰ってからお酒におぼれるようになられ、酔った勢いでお母さんに暴力を振るわれていたことが分かったそうです。以来、なぜ、戦争がもたらした父の苦悩を理解してあげようとしなかったのだろうか、なぜ暴力を振るわれる母の味方をする事ができなかったのだろうか、とご自分を責めるようになられたそうです。そして、今は、せめて天国で見てくれているであろう父と母が癒されるような生き方をしたいと努めているということでした。

聖書に「だれかがあなたの右の頬を打つなら、左の頬をも向けなさい」（マタイ5:39）また「汝の敵を愛せよ」（マタイ5:44）というイエスの言葉があります。自分に対してひどいことをする相手を受け入れ、慈愛の心を持って接しなさい、という教えです。Mさんは、ご両親の死後、そういう生き方ができるように努めておられるように思いました。

イエスは愛を説きました。すべての者は神の子であり、かけがえのない一人ひとりである、と言われました。そして、弟子たちに、生きる価値がないような人間として扱われている人々のところに行って、彼らの痛み、歓びを分かち合え、と言われました。Mさんにとって、ご両親はかけがえのない存在ではなかったのです。彼らの痛みや歓びなんか分かち合いたくもない存在でした。けれども、そんなMさんに、そうすることができなかったことを後悔し、少しでも癒してあげたいという気持ちが生まれているのです。

そんな生き方ができない自分が恥ずかしくなりました。

私事になりますが、ロゴス腹話術に入門させて頂いたのは2001年です。その数年後、芦屋で研修会があり、イチロー師匠がお越しになりました。約30名の弟子が集まっていました。その中に、ある一人のお弟子さんがいらっしゃいました。その方は長い間研修会に参加されていなくて、師匠がその方のお人形に出会われるのも本当に久しぶりであられたようです。ロゴスから遠ざかっている間、どのように過ごされていたのか、そのお弟子さんがお話になっていると、師匠がお人形を手にとって、ポロポロと大粒の涙を流し始められました。

私は、ただただ呆然と眺めていました。入門して、まだ数年の新米です。「なぜ、お人形のことでそこまで泣かなければならないんだ」と不思議でした。けれども、あれから20年近い歳月が流れ、師匠にとってお人形はお人形ではないんだ、ということがようやく理解できるようになったと思います。ロゴスのお人形は、作られた年代によって特徴があります。いろんなお人形があります。人によっては好き嫌いがあるようです。しかし、師匠にとっては、一つひとつのお人形はどれもかけがえのないものです。人間一人ひとり、みんなかけがえのない存在であるように、お人形もそうだったのです。そのお人形に対する溢れるばかりの愛情が、あの時の大粒の涙となったのだと理解できるようになりました。

私たち一人ひとりには個性があり、それぞれに違いがあります。ものの考え方、価値観、宗教、好み、職業…など。そして、その違いに心が奪われるとき、違いが違和感を引き出し、違和感が行き違いとなり、絆が切れてしまいます。相手を差別したり、憎悪の感情を引き出してしまいます。

けれども違いや異質な部分に満ちた人間同士だからこそ「出会い」という現実が生まれます。新しく結びつくことが可能になり、切磋琢磨し、自分自身をより一層輝かせることができます。

石はそのままでは光を放ちません。石と石がぶつかって火を放つように、私たちもお互いにぶつかり合ってはじめて光を放つことができます。私が、普通なら受け入れ難い両親を受け入れようと精進されているMさんの姿に感動したのは、そこに慈愛の光を見させていただいたからではないかと思いました。そして、そのような眩い光はあのご両親がなければ引き出されなかったのです。

私たちも、それぞれに、そのような光を自らの内側から引き出すことができれば、私たちの腹話術にも磨きがかかってくるのではないのでしょうか。コロナ禍にあっても、ますます皆さまの活動が光あふれるものとなりますようお祈り申し上げます。

(日本初代教団島之内教会牧師 木戸定)

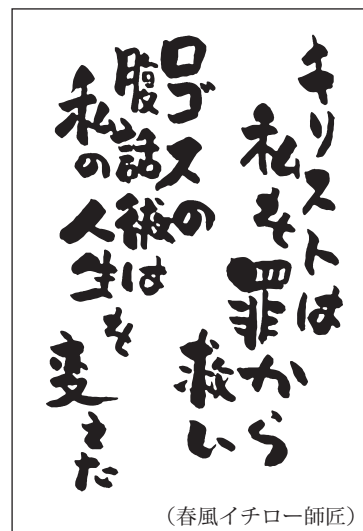
2020年度 総会（書面表決）ご報告

理事長 野田めぐみ

コロナ禍のため2回目の書面による総会になってしまいましたが、ご協力ありがとうございました。過半数以上の書面表決書の提出があり、書面による総会は成立しました。全5議案について、過半数の賛成をもって可決されましたのでご報告いたします。

4議案は全会一致であったのに対し、第4号議案（会則制定）は64%の賛成であり、多くのご意見をいただきました。この内容については継続審議といたします。

新型コロナウイルス感染がおさまり、ロゴスの活動が少しずつ再開され、またみなさまと一丸となつてがんばれますようお祈りしています。



総会に替えて（監修）

春風とんぼ

日頃の挨拶は、「ワクチン接種終わりましたか？」。

2年間もコロナ騒ぎが続くとは思いませんでしたね。

ご奉仕で外出できない分、会員たちに呼びかけた言葉は、「今がチャンス、持ち台本は大いにふくらませて下さい。台本の脚色も豊かに捻らせて下さい」。果たして何人の方が実践して、秋か次の冬か巡り来るチャンスを待ち焦がれているのか、楽しみです。

今年もロゴス総会が流れました。

今年は、3人の春風に、春風演技を披露してもらい、みなさんには大いに真似をして世界中に笑いの渦を巻き起こしてもらう予定でした。代表に選ばれていた3人は折角のチャンスがつぶれたので悔しがっていることと思います。

使用台本も普段使い慣れたものを手直しして、とんぼとご本人の間を、添削・推敲、添削・推敲を5往復して仕上げました。

ロゴスの台本はこのように仕上げるというお手本です。まず型にはめ込ませます。

台本・五つの基本、上手な腹話術のため

- 1 ○は胸音 ひらがなと漢字で
- 2 ×は頭音 カタカナ
- 3 胸音のことば数は17文字まで
- 4 頭音の打音は C打音+C打音まで
- 5 破裂音の工夫

台本仕上げの手順

- 1 胸音・頭音のすぐ横に演出工夫
- 2 例えば はやく ゆっくり つよく よわく 等をルビに入れる
- 3 「ま」は、「…」と表示 2秒くらい止める
- 4 パターンは 台本の上部ワクの外に記入
- 5 演出 例えばマタイ・マルコ・ルカ・ヨハネを下部ワクの辺りに

基本操作9パタから応用操作の1～10パタでインパクトを演出、ベースはマルコの1・2・3、ルビはセリフの右に小さく演出をサポート。



台本の研修やとんぼの添削を受けても、ご自分のことばや得意技を台本に折り込むことに苦心、ましてやアドリブ仕上げは大敵です。推敲を何回繰り返しても、不満が残ります。

ここに、あなたの成長が宿るとお考え下さい。

次々と新しいアイデアが浮かんで来ます。くりかえし、くりかえし、台本の書き直しを続けて下さい。

落語の名人、三笑亭笑三師匠は、古典落語も新作落語も、観客の心をつかむ発想で演技をされる。そのうえ、笑いについて素晴らしい理論と実技の組み立てを持っておられます。

イチロー師匠にお願いして、長崎全国大会を始め春日井、名古屋の研修に4～5回お越し頂きました。仲々吸収、真似はできません。

やはり、笑顔、発声、^{まなざし}視線が最大の武器と教えてくれました。ロゴスのステップ①～③は演技作の手順です。

さあ、出演予定でした春風の記念台本を用意しました。「私なら」の気持ちで、この台本の添削と演出をどうぞ。

尚春風ウータンの台本は、誌面の都合上、次号にもち込みます。

今だから 金次郎

春風ひすい

監修 春風とんぼ

- 今だから
- × ハーイ
- 二宮…金次郎さんで一す
- × ワーイ！ キンチャンダー
- 金次郎さん…知ってるの？
- × シッテル、シッテル
- おー！ すごいわね
- × トナリ、…ヨー！キンチャーン！
- そ、れ、は一
- × ウーン？
- 魚屋の…金ちゃんでしょう？
- × エー！チガウノー！
- ほら、校門の所に…立ってる子
- × タキギセオッター？
- そうそう、いつも本を読みながら
- × アルイテー、ドスン…イテテー！
- わ、わ、わ、ながらは…危ないわねー
- × オオケガスルネー
- …金次郎さんは、勉強だーいすき
- × ウン
- 14歳の時
- × ウン
- お父さんが亡くなった
- × フーン！
- 貧乏で、貧乏で困っていた
- × ウン
- そんな時、お母さんも亡くなった
- × エー！ カワイソウ
- きょうだいを守りながら
- × ウン
- 一生懸命…働いたの
- × エライネー
- その中で…これ！ 積小為大 普通
- × ナーニ
- 積小為大…兀兀 ゆっくりはつきり
- × セキショウイダイコツコツ ゆっくりはつきり
- わあー、けんちゃん言えたー！
- × イエター、イエタヨ
- 小さな…努力を
- × ウン
- こつこつ、積み重ねることによって
- × オリコウニ…ナル
- そうなの、一万石…俵の山も
- × ウン
- 一粒の米から…始まっている
- × セキショウイダイ
- 病気になったり
- × ウン
- 村中が困っている時
- × ウン
- 金次郎さーん、教えてくださーい
- × オシエテ クダサーイ
- 積小為大 兀兀 ゆっくりはつきり
- × セキショウイダイ、コツコツ
- この考えで、みんなで努力したら
- × ウン
- みんなで助け合ったら…必ず
- × タスカルノネ！
- 小田原じゅうが、大変困っていた
- × ドウシヨウ、ドウシヨウ

新聞記事

静岡新聞 令和3年(2021年)4月3日(土曜日)

二宮尊徳の教え 腹話術交え講演

静岡の小泉さん

新型コロナウイルス感染拡大の影響で社会全体の先が見通せない中、報徳思想から明るい生活を取り戻すヒントを得ようと、静岡市葵区内牧の小泉啓子さんは二宮尊徳(金次郎)勉強に励む。

飢饉(ききん)や疫病を乗り越えた尊徳が生きた時代は新型コロナ禍に共通すると考え、社会に貢献する生き方を説く尊徳の人となりの学習に手を着けた。

尊徳が説いた報徳思想の基本的な考え方の「勤労」「分度」「推譲」を中心に学習している。このうち、小泉さんは推譲に着目した。「一生懸命働いて得たものを独占するのではなく、人のために使う考え方が、飽食の時代でもある現代に足りないのかもしれない」と考え、1年間の成果をコロナ下で苦しむ人に伝えようと決めた。



静岡新聞 2021年4月3日掲載



静岡新聞 2021年4月21日掲載

※無断複製転載を禁じます

- そうだ！今だから…金次郎さん
 - × ソウダ
 - 小田原城、大久保のお殿さま
 - × オートノーサーマー
 - 金次郎さんを、お城に招いて
 - × タノンダ、ネ
 - 小田原は
 - × タスカッター
 - 新田開拓
 - × シンデンカイトク
 - 天保の大飢饉^{てんぼう}を…救った
 - × ワーア
 - 地震、雷、火事
 - × オーヤージー
 - なんでも知っている
 - × キンジローサーン！
 - お殿さまは
 - × ウン
 - 金次郎さんに
 - × ウン
 - 尊徳という名前を許可した
 - × ウン
 - 後の世に伝えたのね
 - × ソントクセンセイ・・・アリガトウ
- (お辞儀して終了)

この後、尊徳先生の間人像の講演を行いました。ひすい

お口の体操

春風たみ子



- けんちゃん
- × ナーニ B
- あのねえ
- × ウン A

- けんちゃんは…いつも元気ね
- × イエース、イエース B B ちょっといばって
- 私は…この頃…、大変なのよ
- × ドウシタノ C 頭を横にふりながら大げさに ゆっくりはっきり
- 体中…「ガタ」がきてね
- × アッラー、オキノドク B C 小ばかにして

- ♪ ○ がたがきーた、がたがきーた
- ♪ × ドコニキタ C ボディをヨコ（左右）に
- ♪ ○ 足にきた、腰にきた
- ♪ × ガーター、ガーターネー C ボディをヨコ（左右）に
ボディを前後にゆする
横目

- …それにねえ
- × ウン A
- あわてて…食べたり飲んだりすると
- × ウン A
- むせるのよ
- × ヤセル？ B
- やせない、やせない…むせる
- × ナールホド B 術者手を振って
術者の上から下じろじろ見る納得して
- 食べ物が…気管支に入って
- × タイヘンダ！ B
- 息が出来なくなって
- × ゴリンジュウ！！ C 息せき切った発声、早口急いで
大きな声で
- 生きてますよ～！
- × ア…ヨカッタネ B 少し怒って
横目

- お医者さんに行ったら
- × ドウダッタノ？ C 心配そうに
- 大きな声じゃ、言えないけど…
- × チイサイコエジャ、キコエナイー！ A A A C けんちゃんの耳元に顔を寄せて
ちょっと力んで大きな声で
- あんた…「加齢だよ」だって…
- × ワー、カレーライス？ A C

○ お年ですよ		ゆっくりと
× トシカー、ハハハ	B A A A	ゆっくりと、楽しそうに
○ のどの…筋肉を強くしなさい		
× ドウスルノ？	C	
○ お口の体操…してごらんって		
× タイソウ？	B	
○ お口を、大きくあけて		ゆっくりと
× ワーッ (大きな口で)	A	
○ あ、い、う、え、お		普通に
× ア、イ、ウ、エ、オ	A A A A A	普通に
○ 大きな声でー		
× ワー (大きな声で)	A	大きな声で 開けたまま止める
○ あーいーうーえーおー		ゆっくりと
× アーイーウーエーオー	A A A A A	ゆっくりと
○ さあ、もう一度		
× ハイ！	B C	
○ あーいーうーえーおー		先程より、長くのばす
× アーイーウーエーオー	A A A A A	わざと、ゆっくりのばす 横目
○ お口の筋肉を、強くして		
× ナガイキ…シテネ	B B	術者を見て お願いする
○ はい、はい…あつ、それともう一つ		人形を見て やさしく
× ナニ、ナニナニ？	A B	
○ この頃、物忘れがひどいの		ゆっくり
× トシカー	B	ゆっくり
♪ ○ あーれがない、こーれがない		ボディ 前後
♪ × ドコニアルー	C	ボディ 前後
♪ ○ メガネがなーい、財布がなーい		ボディ 左右
× アーコリヤ、コリヤ (調子をつけて)	A B B	人形横目、術者人形を見る ひざの上下に乗ってボディ 上下
○ あーあ、年は取りたくないわねえー		しみじみと
× ヘイキ、ヘイキ、ケンチャンガ、ツイテルヨー！	A A C C	
○ ありがとう		
× … (二人一緒に手を振って終わる)		

注： 9パタ、4・0、「…」は2拍の「ま」をとる
歌は「春が来た」の替歌

川村かをるさんの折り込み記事(三河新報)について

今回、三河新報社に提供していただいた三河新報の一面を、会報とは別に折り込みました。これは川村かをるさんが、地元の吉良義央公の業績を腹話術で公演したことを紹介したものです。とかく悪役として描かれがちな吉良上野介公ですが、地元西尾市では治水事業・新田開発に携わった名君と慕われています。

その歴史を紐解くため、川村さんは書籍を読み、郷土史家や地元の人に話を聞き、現地の堤防の上を歩いて台本のイメージを膨らませたそうです。またかつて大河ドラマで吉良公を演じた石坂浩二さんと同じように、吉良公のお墓参りもして時代に思いを馳せています。

春風とんぼ先生は、「地元の人物や歴史を掘り起こして台本を作り、腹話術で地域の人にお見せしよう」といつも言われます。その指導の元、関係者の方々のご協力と、川村さんの並々ならぬバイタリティで実現した公演は、今後も続きます。なお、この記事の発行日3月14日は、松の廊下事件があった特別の日であることを付記します。



地元の銘菓「吉良の赤馬」



初心者研修会

2021年4月17日、富士市のカトリック富士教会にて、春風テレサさんを講師として初心者研修会が行われました。個別指導でロゴスの腹話術が紐解かれ、「イツツ」をみっちり練習しました。



参加者からのお手紙 ①

前略
昨日、春風とんぼ先生の「ロゴスの腹話術」のご本が届きました！
ありがとうございます!! (中略)
テレサ先生の研修会で腹話術を初めて体験し、少し恥ずかしかったですが、とても楽しく、とてもうれしくてあっという間に時間が経っていたように思います。お人形がとても愛らしくて、早く私も自分のお人形が来たらいいなあ…♥と待ち焦がれています！
これからも末永くよろしく願い申し上げます。

かしこ

参加者からのお手紙 ②

ケンちゃん、届きました。
ありがとうございます。
表情のゆたかなかかしこそうなかわいい子です。
これから、小さなお友達やおじいちゃん、おばあちゃん、様々な方々と一緒に、たくさん笑って沢山お話して、福音を伝えたいと思います。
うれしいです。



〈編集後記〉

今回も素晴らしい台本を提供していただきました。一つの短い台本でもそれを作り上げるには、多くの準備とエネルギーが必要となります。見る人たちが喜んでくれるような郷土や仕事に関連する題材を選び、話を組み立て、そしてユーモアをきかせる言葉選び、お人形との掛け合いなど、完成に向けての努力は、同時に想像力を駆使した頭の体操でもあります。イチロー師匠は晩年も常にメモを手元に、言葉遊びや受けるネタを考えていました。腹話術を見てくれる人たちの笑顔を目指して、楽しんで頭を働かせましょう。



(絵手紙:春風赤とんぼさん)

ホームページで当会員の腹話術が見られます!

師範の演技や会員の技術認定会で披露した腹話術などをアップしています。

ロゴス腹話術



● 2021年度会費 (5,000円) 納入と、合わせて寄付もお願いできると幸いです。

【会費・寄付金振込先】(名義はともに、「一般社団法人ロゴス腹話術研究会」です)

ゆうちょ銀行: 振替口座番号 00240-2-103127

ゆうちょ銀行: 店名: ○二八 (読み ゼロニハチ)

店番: 028 普通預金 8 8 5 9 0 5 2

発行: 一般社団法人 ロゴス腹話術研究会 事務局
〒211-0005

神奈川県川崎市中原区新丸子町734-1

アベニオ新丸子ビル402号

TEL: 044-733-6650/FAX: 03-6868-3638

メールアドレス: harukaze@logos.or.jp

ホームページ: <https://logos.or.jp>